

博物館

1 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・設立年月日 平成5年4月1日
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2F、地上6F

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²



空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²
管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²
倉庫、展示備品室など		3,531.901 m ²

・プラネタリウム仕様

ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20度）

座席 144 席（遮音室 8席）

光学式投映機 ケイロン 401

デジタル式投映システム バーチャリウム II

全天周映画 可能

3 そらんぼ四日市

博物館と併設の四日市公害と環境未来館は、「そらんぼ四日市」の総称のもと、市民に親しまれ、本市のイメージを発信する一体感のある事業展開を図っている。

常設展示については、古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場とした。

プラネタリウムについては、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場として特色あるプラネタリウムとした。

博物館・プラネタリウムと四日市公害と環境未来館は、過去から現在そして未来へという時間軸と、四日市から日本、世界・地球そして宇宙へという空間軸を自在に交差させ、立ち位置や見方、考え方を考えることで、未来のまちづくりを市民一人一人が考えることができる場となることを目指している。

4 展示等事業

(1) 常設展示

・常設展「時空街道」

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公害と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるように、展示テーマを「四日市のまちの発展と人々のくらしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、二十数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現している。

(2) 特別展・企画展

①「北斎とリヴィエール -二つの三十六景と北斎漫画-		
会 期	平成27年4月18日(土)から 5月31日(日)までの39日間	
観 覧 料	一般700円 高・大生500円	
入館者数	2,939人	
関連行事	5月5日(火・祝)	記念講演会 「北斎とリヴィエール ジャポニズムの精華」太田美喜子氏 (中村屋サロン美術館学芸員)
	4月19日(日)・ 29日(水・祝)、 5月3日(日・ 祝)・17日(日)	ギャラリートーク 田中伸一(当館学芸員)

②「鎌井松石と本草学の世界」		
会 期	9月19日(土)から 10月25日(日)までの33日間	

観 覧 料	一般600円 高・大生400円	
入館者数	1,404人	
関連行事	9月19日(土)～ 23日(水・祝)・ 26日(土)、10月 3日(土)・10日 (土)～12日(月・ 祝)、17日(土)・ 18日(日)・24日 (土)	ギャラリートーク 廣瀬毅・川本一也・ 田中伸一・伊達翔 子・後藤尚子・勝間 久美子・横塚敏史(当 館企画普及係職員)

③「丹羽文雄の美術品」		
会 期	11月3日(火・祝)から 12月13日(日)までの36日間	
観 覧 料	一般300円 高・大生200円	
入館者数	1,143人	
関連行事	11月8日(日)・ 23日(月・祝)、 12月6日(日)	ギャラリートーク 田中伸一(当館学芸 員)

④「～北原照久コレクション～ なつかしいおもちゃと昭和のくらし」		
会 期	平成28年1月5日(火)から 2月28日(日)までの48日間	
観 覧 料	一般300円 高・大生200円	
入館者数	9,695人	
関連行事	1月11日(月・祝)	記念講演会 「ガラクタが宝物にか わるとき」 北原照久氏(ブリキ のおもちゃ博物館 長)
	1月17日(日)・ 31日(日)、2月 7日(日)・21日 (日)・28日(日)	昭和の名人に学ぼう 博物館ボランティア

⑤「第57回北勢地区高等学校美術展」		
会 期	3月8日(火)から 3月13日(日)までの6日間	
観 覧 料	無料	
入館者数	676人	
関連行事	3月13日(日)	講演会・講評会

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示

①大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	4月18日(土) ～6月7日(日)	白里亭、 3Fロビー
②四日市空襲と 戦時下の暮らし	6月13日(土) ～8月30日(日)	白里亭、 3Fロビー、 2F常設展一部
③大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	平成28年 3月19日(土) ～5月8日(日)	白里亭、 3Fロビー

特別陳列

①新収蔵品展 草草コレクション	3月21日(土) ～4月12日(日)	白里亭
②館蔵品展Ⅰ 日本画	9月19日(土) ～10月12日(月・祝)	白里亭
③時空街道展Ⅰ 四日市の交通	10月17日(土) ～11月15日(日)	白里亭
④館蔵品展Ⅱ おもちゃ	11月21日(土) ～12月13日(日)	白里亭
⑤館蔵品展Ⅲ お正月～申年～	12月19日(土) ～平成28年 1月11日(月・祝)	白里亭
⑥時空街道展Ⅱ 四日市の市	平成28年 1月16日(土) ～2月14日(日)	白里亭
⑦館蔵品展Ⅳ 海を渡ったノベルティ	2月20日(土) ～3月13日(日)	白里亭

5 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ [場所: 講座室ほか]

4月26日(日)	まが玉をつくろう	当館指導主事 川本一也
5月10日(日)	立版古で北斎アート に挑戦!	
6月14日(日)	四日市空襲の話を 聞こう	
8月9日(日)	自然素材で昆虫アート	
10月18日(日)	消しゴムはんこで アートしよう	
11月15日(日)	親子で博物館探検	

②親子で挑戦! 楽しい年中行事(全5回) [場所: 講座室]

4月19日(日)	端午の節句	当館指導主事 川本一也
6月28日(日)	七夕の節句	
9月13日(日)	四日市祭	
12月20日(日)	お正月	
平成28年 2月21日(日)	ひな祭り	

③むかし体験シリーズ

[場所: 講座室ほか]

平成28年 1月17日(日)	むかしの道具を 使ってみよう	当館指導主事 川本一也
1月31日(日)	むかしの おやつを作ってみよう	
2月14日(日)	あつまれ! 遊びの名人 (昭和っこのあそび)	

(2) 一般向け講座

①時空街道ツアー (1日2回) [場所: 時空街道]

月 日	内 容	講 師	
4月4日(土)	体感型常設展を、 人々の暮らしの変 化という視点で読 み解く、ボランティ アや職員による約 1時間のガイドツ アー	博物館 ボランティア 当館指導主事 川本一也	
4月5日(日)			
4月11日(土)			
4月12日(日)			
5月24日(日)			
6月14日(日)			
10月4日(日)			
平成28年 1月24日(日)			4のつく日曜日に 開催
2月14日(日)			
3月21日(月・休)			

②ミュージアムセミナー

「丹羽文雄を知る」(全4回) [場所: 講座室]

月 日	内 容	講 師
9月27日(日)	丹羽文雄の美意 識	尾西康充氏(三重大学 人文学部教授)
10月25日(日)	丹羽文雄 その 人と文学	秦昌弘氏(桑名市博 物館長)
11月22日(日)	丹羽文雄におけ る母と父	半田美永氏(皇學館 大学文学部教授)
平成28年 3月6日(日)	映画会「東京の女性」(1939、東宝)	

③古文書で知る江戸時代(全12回)

[場所: 講座室]

月 日	内 容	講 師
4月12日(日)	入門編①	当館学芸員 廣瀬毅
5月24日(日)	初級編①	
6月7日(日)	中級編①	
7月5日(日)	上級編①	
8月23日(日)	入門編②	
9月20日(日)	初級編②	
10月11日(日)	中級編②	

11月8日(日)	上級編②	
12月6日(日)	入門編③	
平成28年 1月24日(日)	初級編③	
2月7日(日)	中級編③	
3月13日(日)	上級編③	

④大人の社会科(全5回)

[場所: 講座室]

5月17日(日)	博物館バックヤードツアー	当館学芸員 廣瀬毅
7月12日(日)	学芸員体験①	
10月4日(日)	使える風呂敷	
12月13日(日)	和綴じに挑戦	
平成28年 3月20日(日・祝)	学芸員体験②	

(3) ボランティアの養成と協働

博物館ボランティア

登録者数 66 人 (うち 27 年度登録者 9 人)

延べ活動者数 1,735 人

丹羽文雄記念室語り部の会

登録者数 8 人

延べ活動者数 92 人

古文書ボランティア

登録者数 6 人

延べ活動者数 91 人

6 資料収集保存事業

(単位: 件) (平成 28 年 3 月末現在)

1	区分	実物・標本	模写	
			複	写
人文学資料	(1) 考古	1,414		25
	(2) 美術工芸	3,302		30
	(3) 民俗	4,892		18
	(4) 歴史	10,667		62
	(5) 文学	4,917		8
	計	25,192		143
2	区分	実物・標本	模写	
			複	写
自然科学資料	(1) 動物資料	0		0
	(2) 植物資料	3,273		0
	(3) 地学資料	130		2
	(4) 理工学資料	0		0
	(5) 天文資料	7		0
	(6) その他の資料	0		0
計	3,410		2	

7 プラネタリウム投映事業

季節ごとに3種類(一般番組、ファミリー番組、星空番組)の番組を投映した。特に、一般番組(秋・冬)と星空番組は、季節の星空や天文現象、宇宙に特化したテーマを設定し45分間のフルライブで解説する自主制作番組とした。

天文教育普及活動では、移動天文車「きらら号」の観望会や出前講座、移動式プラネタリウムを活用した中学校との連携による授業、四日市子ども科学セミナーなど各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1) 季節番組

春番組

① 平成27年3月21日(土・祝)～6月7日(日)
(一般番組)「アース・メッセージ-かけがえのない惑星へ-」
(ファミリー番組)「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2
～太陽系のひみつ～」
(星空番組)「スペース・ミュージアム-春-」

夏番組

② 平成27年6月13日(土)～9月13日(日)
(一般番組)「コズミックフロント ファーストスター誕生」
(ファミリー番組)「奇跡の地球のふしぎな森
～てんとう虫ドロシーの課外授業～」
(星空番組)「スペース・ミュージアム-夏-」
(学習番組) 平成27年7月18日(土)～8月30日(日)
「山崎直子宇宙飛行士のスペース・アカデミー」

秋番組

③ 平成27年9月19日(土)～12月13日(日)
(一般番組)「スペースデブリー宇宙にはゴミがいっぱい?!」
(ファミリー番組)「ポケットモンスターXY 宇宙の破片」
(星空番組)「スペース・ミュージアム-秋-」

冬番組

④ 平成27年12月19日(土)～平成28年3月13日(日)
(一般番組)「黒い太陽のひみつ
～東南アジア皆既日食ツアー～」
(ファミリー番組)「おじゃる丸 銀河がマロを呼んでいる」
(星空番組)「スペース・ミュージアム-冬-」

春番組

⑤ 平成28年3月19日(土)～6月5日(日)
(一般番組)「赤い惑星 火星が接近!」
(ファミリー番組)「プラネタリウムちびまる子ちゃん
～星にねがいを～」
(星空番組)「スペース・ミュージアム-春-」

※一般番組とファミリー番組については、各1回字幕付き投映を実施

(2) 学習投映(団体利用投映)

・ 平日① 9:50～10:35 ② 11:10～11:55
③ 13:15～14:00
・ 保育園、幼稚園、小・中学校、高校等の団体対象
(事前申込みが必要)
・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による双方向型の学習用プラネタリウム

※ 四日市公害と環境未来館と連携して、小学校5年生を対象に環境学習として「アース・メッセージ」を放映。

＜季節番組・学習放映の放映時刻＞

平日	学習 9:50	学習 11:10	学習 13:15	一般 14:30	星空 15:45
土・日・祝	一般 10:15	ファミリー 11:30	ファミリー 13:15	一般 14:30	星空 15:45

(3) 特別番組

① 宇宙塾

第1回 平成27年7月20日(月・祝) 「宇宙を解く～ビッグバンからブラックホールまで～」 講師:杉山直(名古屋大学大学院理学研究科教授)
第2回 平成27年10月3日(土) 「宇宙の環境問題 スペースデブリ」 講師:青木定生(日本宇宙フォーラム)
第3回 平成28年3月6日(日) 「4年ぶりの日食」 講師:浅田英夫(天文研究家)
観覧者数:215人

② ライブコンサート

平成27年12月23日(水・祝) 19:00～20:30 DJプラネタリアム ハッピークリスマス スターツアー 出演:遊星寿々 観覧者数:140人
--

③ CDコンサート

平成28年3月21日(月・休) 19:00～20:00 リニューアル1周年記念イベント 「映画音楽作曲家 ジョン・ウィリアムズ特集」 曲:スターウォーズ他 観覧者数:144人

④ 夜間特別放映

平成27年8月5日(水)～平成27年8月26日(水)の水曜日 18:30～19:15 「スペース・ミュージアム-夏-」 観覧者数:251人
--

8 天文教育普及事業

(1) 公開観望会(移動天文車きさら号出勤なし)

平成27年8月13日(木) ペルセウス座流星群観望会 天候不順のため中止
平成27年12月13日(日) ふたご座流星群観望会 参加者数:29人

(2) 学校連携

移動式プラネタリアムを活用した出前授業を実施
平成27年12月～平成28年1月の原則火～金曜日 対象:市内の中学校3年生 内容:星の日周運動や年周運動、北極・赤道での太陽の動き、金星の満ち欠けなどについて学習する。 実施校数:16校

(3) コズミックスクール

① 風船ヘリコプターの製作	5月4日(月・祝) 10:00～12:00	参加者数:120人
	5月5日(火・祝) 10:00～12:00	参加者数:110人
	5月6日(水・休) 10:00～12:00	参加者数:45人
② ソーラークッカーの製作	8月1日(土) 11:00～12:00	参加者数:29人
	13:00～14:00	参加者数:24人
	8月2日(日) 11:00～12:00	参加者数:25人
	13:00～14:00	参加者数:28人
③ 手作りプラネタリアムの製作	8月15日(土) 13:00～16:30	参加者数:31人
	8月16日(日) 13:00～16:30	参加者数:34人
④ 天体望遠鏡の製作	9月27日(日) 15:00～18:00	参加者数:15人
	10月25日(日) 15:00～18:00	参加者数:12人
⑤ クリップモーターの製作	1月24日(日) 10:00～12:00	参加者数:2人
⑥ 惑星儀の製作	2月28日(日) 10:00～14:00	参加者数:69人

(4) 教職員研修

① 小学校教諭対象 13:00～16:30 「星座早見盤づくりと星の見つけ方」 7月27日(月) 参加者数:42人 8月17日(月) 参加者数:8人
② 中学校教諭対象 13:00～16:30 「学校連携用プログラムの制作」 8月24日(月) 参加者数:5人

(5) 四日市子ども科学セミナー

Part1 JAXA コズミックカレッジ in 四日市 ～太陽系ふしぎ発見!～ 日時:平成27年7月26日(日) 13:30～19:00 会場:博物館、あすなろう鉄道、市民公園 講師:杉野 文昂(JAXA 宇宙教育センター講師) 参加者数:83人(保護者含む)

(6) 出前講座など

平成27年8月5日(水) 「3Dで宇宙のお話」 場所: 県地区市民センター 主催者: 県地区市民センター
--

(7) 移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による星空観望会を天文ボランティアの方々の協力を得て実施した。

① 派遣事業

要請により市内各地へ出動し、観望会を行った。

「きらら号」稼動状況（派遣事業のみ）
稼動予定回数 27回 (うち派遣回数:18回、中止時の天文教室回数:6回 天候不順のため中止:3回)
参加者数 2,442人 (うち中止時の天文教室参加者数 220人)
ボランティア数 延べ54人

② 主催事業

「きらら号」稼動状況（主催事業のみ）
稼動予定回数 15回 (うち実施回数:9回、天候不順のため中止:6回)
参加者数 818人 ボランティア数 延べ44人
① 皆既月食を見よう 日時:平成27年4月4日(土) 19:30~21:30 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止
② 月と金星、木星を見よう 日時:平成27年4月25日(土) 19:00~20:30 場所:市民公園(博物館前)
③ 月と金星、木星を見よう 日時:平成27年5月23日(土) 19:30~21:00 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止
④ 月と土星を見よう 日時:平成27年6月27日(土) 19:30~21:00 場所:市民公園(博物館前)
⑤ 月と土星を見よう 日時:平成27年7月25日(土) 19:30~21:00 場所:市民公園(博物館前)
⑥ 月と土星を見よう 日時:平成27年8月22日(土) 19:00~20:30 場所:市民公園(博物館前)
⑦ お月見をしよう 日時:平成27年9月26日(土) 18:30~20:00 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止
⑧ お月見をしよう 日時:平成27年10月24日(土) 18:00~19:30 場所:市民公園(博物館前)
⑨ 見ごろの星を見よう 日時:平成27年11月28日(土) 17:30~19:00 場所:市民公園(博物館前)
⑩ 月と見ごろの星を見よう 日時:平成27年12月26日(土) 18:00~19:30 場所:市民公園(博物館前)
⑪ 月と見ごろの星を見よう 日時:平成28年1月23日(土) 18:30~20:00 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止

⑫ 見ごろの星を見よう 日時:平成28年2月27日(土) 18:30~20:00 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止
⑬ 部分日食を見よう 日時:平成28年3月9日(水) 9:30~12:00 場所:市民公園(博物館前) 天候不順の為中止
⑭ 木星を見よう 日時:平成28年3月26日(土) 19:00~20:30 場所:市民公園(博物館前)

9 開館時間等

開館時間

午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

※8月の毎週水曜日(4日間)は夜間特別開館として午後8時まで開館。

休館日

月曜日(休日の場合は翌平日)及び年末年始

- 6月8日(月)~12日(金)
- 9月14日(月)~18日(金)
- 12月14日(月)~18日(金)
- 3月14日(月)~18日(金)

観覧料金

区分	博物館 特別展示	プラネタリウ ム	プラネタリウ ム特別番組
一般	その都度 定める額	540円	その都度定 める額
高・大生		380円	
小・中生	無料	210円	

※有料20名以上の団体は2割引 ※博物館常設展示は無料

施設利用

	9時30分 ~12時	13~17時	9時30分 ~17時
特別展示室 595㎡	—	—	32,400円
講座室 142㎡	8,640円	12,960円	21,600円

※観覧料等を徴収する場合は、100分の50を乗じて得た額を加算する。

※博物館の設置目的に反しないもの、事業に支障のないものに限る。

※商業宣伝、営業行為には使用できない。

10 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム			月 計
4月	26日	6,691	11日	569	26日	129回	5,006	12,266
5月	28日	7,841	28日	2,370	28日	108回	5,825	16,036
6月	21日	5,558	0日	0	21日	93回	4,978	10,536
7月	27日	6,999	0日	0	27日	124回	6,475	13,474
8月	26日	10,044	0日	0	26日	135回	9,869	19,913
9月	23日	3,913	11日	372	23日	87回	3,185	7,470
10月	27日	5,403	22日	1,032	27日	112回	4,386	10,821
11月	25日	5,119	24日	677	25日	106回	4,141	9,937
12月	20日	3,386	12日	466	20日	89回	3,923	7,775
28年1月	24日	5,270	24日	5,250	24日	86回	3,192	13,712
2月	24日	5,794	24日	4,445	24日	97回	3,614	13,853
3月	23日	5,125	0日	0	23日	100回	4,601	9,726
合計	294日	71,143	156日	15,181	294日	1,266回	59,195	145,519

※7月18日(土)～8月30日(日)の期間は、四日市公害と環境未来館主催の特別展「大昆虫博」開催のため、博物館の「特別・企画展」の観覧者数には含めていません。

[参考]

過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
26	45日	7,355人	32日	4,533人	42日	7,649人	19,537人
25	298日	24,579人	170日	20,641人	275日	40,876人	86,096人
24	299日	24,522人	195日	32,723人	274日	45,293人	102,538人